

## 岡崎市社会資本整備総合交付金評価委員会議事録

### 1 日時

令和5年8月30日（水） 14:00～

### 2 場所

岡崎市役所 西庁舎7階 702号室  
（オンライン会議にて開催）

### 3 評価委員

出席者

委員長：名城大学教授	鈴木 温 氏
委員：名古屋大学准教授	井料 美帆 氏
委員：名古屋大学准教授	中井 健太郎 氏
委員：名古屋市立大学准教授	三浦 哲司 氏

### 4 事務局

土木建設部建設企画課課長	村井 宣雄
土木建設部建設企画課副課長	野崎 貴弘
土木建設部建設企画課係長	平岩 美佳
土木建設部建設企画課主査	望月 雅由
土木建設部道路建設課係長	津田 勝義
土木建設部道路建設課技師	鈴木 拓郎
土木建設部道路建設課技術員	植田 錬
経済振興部森林課係長	犬塚 浩彰

### 5 傍聴人

なし

### 6 委員会次第

#### (1) 開会

委員長選任

#### (2) 議事

「地域再生計画～ものづくりあいちを支え、より住みやすく安全で活力あるまちづくり計画～」中間評価

(3) 閉会

7 配布資料

- ・ 事業説明資料

8 会議要旨

- (1) 本委員会は、「岡崎市附属機関等の会議の公開に関する要領」第2条に基づき、公開となることの説明
- (2) 委員長の選出、鈴木委員を委員長に選出
- (3) 議事（事務局説明、質疑応答）

9 議事内容

鈴木委員長	「地域再生計画～ものづくりあいちを支え、より住みやすく安全で活力あるまちづくり計画～」の中間評価について、事務局から説明をお願いします。
事務局	（「地域再生計画～ものづくりあいちを支え、より住みやすく安全で活力あるまちづくり計画～」の目標、実績、指標達成状況、評価について説明。）
鈴木委員長	事務局の説明事項でご意見等ありましたら、ご発言をお願いします。
井料委員	5つの目標設定に対して、達成しているものしていないものについて確認させていただきました。目標を達成した要因として本計画の道路新設・拡幅・バリアフリー化を行ったことが直接結果につながっているかどうかというと、他の要因もあるように思います。同様に来訪者数もやはり新型コロナの影響や大河ドラマ「どうする家康」など道路以外のその他の要因が大きいのではと感じます。とはいえ、本事業も評価目標を達成した一つの要因であるとともに良い整備を行っているので、引き続き本計画期間が終わっても続けてほしいと思っています。その点、今後の見通し、計画はどのように考えていますか。
事務局	ご意見ありがとうございます。道路整備が直接目標達成につながっているかという点については、直接的な検証までは行っていません。しかし、道路の安全性が向上したことから、達成した一つの要因ではあると考えております。

	<p>本計画の事業期間は令和6年度までなので、引き続き令和7年度からも国からの交付金を活用しながら、道路事業を進めていきたいと思っています。</p>
三浦委員	<p>5つの項目に対する中間評価の達成状況を確認させていただきました。事業を行ったことで直接この項目が評価できるかという点と難しく、結びつきが薄いのではと感じます。</p> <p>この事業は岡崎市が管理する岡崎市道において整備を進めているものですか。それに対して目標1の交通事故死傷者数の数値は、岡崎市の国・県・市道すべての道路を対象にしていますか。</p>
事務局	<p>この事業は、岡崎市道を整備する事業で、交通事故死者数は岡崎市全域の道路での件数です。</p>
中井委員	<p>本計画の評価について、異議等はありません。</p> <p>目標1の交通事故死傷者数の数値に関して、単年度ごとの数値を活用して説明をするとわかりやすくなると思います。</p> <p>目標3の橋りょうの耐震工事については、災害に対して重要な対策事業だと思っています。引き続き事業を進めていってください。</p>
事務局	<p>ご意見ありがとうございます。</p>
鈴木委員長	<p>他の委員の方よりもありましたが、本事業において中間評価は問題なく行われていると思います。</p> <p>最後のページに「事業進捗の遅れている路線」とありますが、その要因を教えてください。</p>
事務局	<p>道路新設・拡幅については、用地買収の交渉の際に道路の必要性を地元に対して説明をしますが、理解が得られない場合もあることから事業進捗が遅れている原因であると考えられます。また、バリアフリー化整備では用地買収はないものの、歩道・車道の有効幅員を広げるために植栽帯の撤去を行うことに対して、地元理解が得られないこともあることから、事業が遅れている原因となっています。どちらも地元への説明をより丁寧に行っていくことで、事業の進捗を図っていきたくと考えております。</p>

## 10 結果

今回審議された1件の中間評価案が妥当であることを判断する旨、委員一致で採決された。